

佐渡の風土から生み出された、感じるままに表現されたアート

まちなかアートプロジェクト「^{ゼロ}光年芸術展佐渡座が開催されました

第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会のイベントの一つ「まちなかアートプロジェクト0光年芸術展」が11月30日まで開催され、島内の公共施設や商店などで、障がいをもった方が制作した作品（アール・ブリュット）が展示されました。日常の生活空間の中に展示されたアート作品を多くの方が身近に感じ、楽しんでいただけたかと思えます。

佐渡版画村美術館茶話会では、0光年芸術展に出展したアール・ブリュット作家をお招きして対談が行われ、作品に込める想いなどが語られました。



作：長島利裕さん



作：前田優作さん

※前田さんの作品は、市報さど1月号（No.179）でご紹介しました。

アール・ブリュット
「生の芸術」という意味のフランス語で、技巧や流行などの影響を受けない独創的な絵画や造形のことです。

★表紙の作品

大自然の宝島 佐渡

表紙は、「0光年芸術展」で展示された、長島利裕さん制作によるアート作品です。

タイトルは大自然の宝島 佐渡。佐渡に関する題材をユニークで楽しく表現されています。

この作品は、あいぽーと佐渡で展示しています。

今月の主な内容

P27

春の高校バレー全国大会
出場（佐渡高等学校）

便利です！

市報は、いつでもどこでも
あなたのそばに…

市ホームページ、マイ広報紙（QRコード）、マチイロアプリから広報紙「市報さど」がご覧いただけます。

